一般医療機器、特定保守管理医療機器、血液凝固分析装置

CoaguChek® XS Plus

クイックリファレンスガイド

注意事項

- 初めて測定を実施する際には、必ずコアグチェック XS プラスのセットアップ方法、及び使用方法に関し取扱説明書を参照してください。
- 検体の採取時には、必ず血液サンプリングに関する一般的注意及びガイドラインに従ってください。
- 患者測定に使用したすべての試験紙は、検査室または医療行為における廃棄方針に従って処分してください。
- 個人使用の穿刺器具は使用しないでください。

静脈採血の場合

注射器を用いて静脈から採血した際には、最初の4～5滴を捨ててから血液を滴下します。

測定の準備

1. 試験紙容器を手元に用意します。試験紙は測定の直前に取り出してください。
2. 試験紙のロット番号に応じたコードチップを本体に差し込んでください。
3. 穿刺器具の準備をします。本体に血液滴下の指示がでるまで指を刺さないでください。

1. ①を押して本装置の電源を入れます。平らで振動のない面に置くか、ほぼ水平になるように手で持ってください。

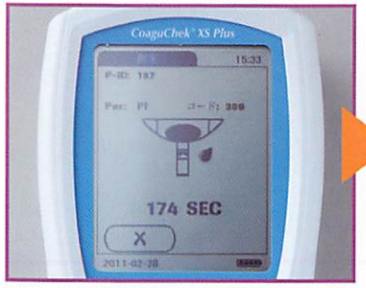
2. 測定アイコンを選択し、必要に応じて患者IDを入力します。

3. 試験紙マークが表示されます。試験紙容器から試験紙を取り出します。

⚠ 試験紙を取り出した後は、すぐに容器の栓を閉じてください。

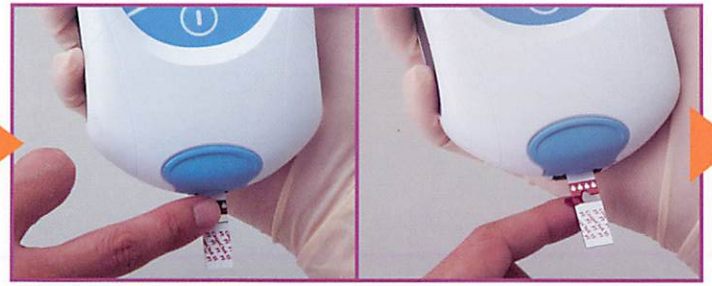
4. 試験紙を矢印の示す方向に奥までしっかりと挿入します。

5. 砂時計マークが表示され試験紙が加温されます。



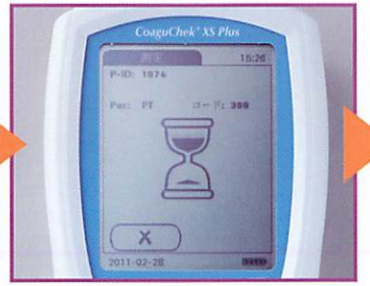
6. 加温後180秒以内に血液を滴下してください。

7. 穿刺器具で指先を刺し、指先に血液のしずくをつくります（指を圧迫したり、きつく絞り出したりしないでください）。指からの1滴目の血液を滴下します。



8. 試験紙の滴下部分に、血液を滴下します。あるいは検体滴下部分の横に、血液のしずくを触れさせます（毛管作用により、試験紙が血液を吸い取ります）。
穿刺してから15秒以内に、試験紙に血液を滴下してください。
※静脈全血を使用して測定することも可能です。詳細は取扱説明書をご参照ください。

⚠ 血液の追加はしないでください。



9. 血液マークが消え装置から確認音が鳴ると砂時計マークが表示され測定開始を知らせます。

⚠ 測定結果が表示されるまで、試験紙に触らないでください。

10. 選択した単位で測定結果が表示され、自動的に保存されます。

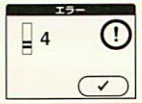
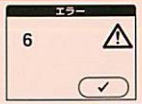
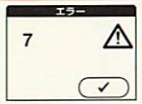
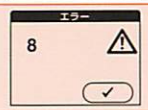
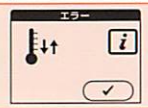
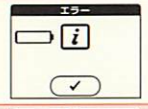
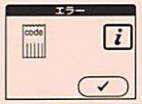
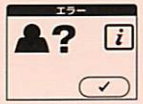
表示マークリスト

表示情報及びマーク（以下のマークがスクリーンに表示されることがあります。）

マーク	意　味	
	電池の状態: ・電池残量が十分な場合全ての目盛りが表示されます。 ・電池残量が減るにつれて各目盛りが1個づつ消えます。 ・目盛りが全て消えている場合、それ以上は測定できません。メモリーは呼出すことができます。	
	試験紙加温中、ないしは測定中です。	
	血液を滴下してください。	
	コードチップを入れてください。	
	警告メッセージの報告	
	エラーの報告	
	重大エラーの報告	
INR	測定結果	INR表示
Sec		秒表示
%Q		クイックパーセント表示
	精度管理:測定結果が選択した測定範囲を超えています。	
>	測定結果が測定範囲以上です。	
<	測定結果が測定範囲以下です。	
	本装置の温度が許容範囲外です。	
	測定チャンバーカバーが開いています。	

※記載されている表示、メッセージは予告無く変更される場合がございます。

エラーリスト

エラー表示	説　明	対応法
	試験紙が使用できません。	① 装置の電源を切り、試験紙を取り外します。 ② もう一度、同じ試験紙で測定します。 ※エラーメッセージが再度表示される場合は新しい試験紙を使用してください。
	測定エラーです。	① 装置の電源を切り、試験紙を取り外します。 ② 新しい試験紙で測定を繰り返します。 ※測定中は試験紙に触れたり、試験紙を取り外したりしないでください。
	血液検体に起因する測定エラーです。	① 装置の電源を切り、試験紙を取り外します。 ② 新しい試験紙及び、別の指の新しい穿刺部位から取得した血液を使用して測定を繰り返します。 ※測定中は試験紙に触れたり、試験紙を取り外したりしないでください。
	装置が実施する内部診断テスト中にエラーが発生しました。	① 装置の電源を切り、電池・電源を取り外します。 ② 電池・電源を再挿入する前に1分以上待ってから日付と時刻を設定します。(取扱説明書記載参照) ※エラーメッセージが解消しない場合は、本装置に問題があります。カスタマーサポートセンターにご連絡ください。
	試験紙が使用できないか、あるいは専用の試験紙ではありません。	✓ アイコンでメッセージを消し、新しい試験紙、あるいは専用の試験紙を使用します。
	カウントダウン中に試験紙が取り外されました。	✓ アイコンでメッセージを消し、再度試験紙を挿入します。
	正しく測定を行うには、周囲の温度が高すぎるか低すぎます。	装置の電源を切り、電源ユニットも外します。装置を15～32℃で30分ほど放置してください。(電源ユニットを使用して装置を操作している場合や、バッテリーパック充電時には、周囲温度が32℃以下でもこのアイコンが表示されます。)
	電池残量レベルが不足しています。	✓ アイコンでメッセージを消し、取扱説明書を参照し電池を交換するか、バッテリーパックを充電します。
	コードチップが挿入されていない、正しく挿入されていない、もしくは損傷しています。	✓ アイコンでメッセージを消し、コードチップを装置に正しく挿入してください。 チップを正しく挿入しても右のアイコンが表示される場合には、別のチップを挿入し初めからやり直すか、コールセンターにご連絡ください。
	試験紙の有効期限が切れています。	✓ アイコンでメッセージを消し、日付設定を確認し、正しくない場合は正しく設定します。 日付が正しい場合は、電源を切りコードチップと試験紙を取り外します。 有効期限内の試験紙を使用し、それに対応するコードチップを挿入します。
	IDが正しく入力されていません。 ID入力について「必須入力」がされている場合に表示されます。	✓ アイコンでメッセージを消し、IDを正しく入力してください。 IDを使用しない場合は、 −いったん電源を切り、再度電源をいれます −「セットアップ」メニューから「ID設定」を選択します −「管理者用」、ないし「患者」を選択します −「NO」か「任意入力」を選択します

*エラー"7"に関する注記：試験紙は、血液凝固阻止剤の経口投与とヘパリン注射の併用療法を行っている患者さまに使用することができます。測定に影響しないヘパリンの最大濃度については添付文書を参照してください。ただし、いかなる状況下においても検体の滴下にヘパリン加キャピラリーチューブを使用しないでください。必ず指先を刺してから15秒以内に試験紙に血液を滴下してください。

血液凝固に長時間かかる患者（>8 INR、<5% Q）に対して、まれにエラーメッセージ（7）が出される場合があります。測定を繰り返す際に再びエラーメッセージが表示される場合は、別の方法を使って測定結果をチェックする必要があります。

製造販売元 Roche ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社

発売元 NIHON KOHDEN 日本光電工業株式会社
東京都新宿区西落合1-31-4 〒161-8560

販売元 エーディア株式会社
東京都千代田区岩本町1-10-6

販売提携 Eisai エーザイ株式会社
東京都文京区小石川4-6-10

〈機器関連のお問い合わせ先〉 エーディア株式会社 カスタマーサポートセンター
☎03-3863-3271（平日9時～18時）

〈販売関連のお問い合わせ先〉 エーザイ株式会社 お客様ホットライン
0120-419-497（平日9時～18時 土日・祝日9時～17時 365日対応）

COGC1003APO
2011年4月作成